

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合） （その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	株式会社だいこう証券ビジネス
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
各種お問合せ 〔郵便物送付先〕 〔株式事務に関するご照会〕 〔特別口座に関するご照会〕	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 証券代行事務センター ☎0120-255-100（通話料無料） ☎0120-351-465（通話料無料）
※受付時間	9：00～17：00（土、日、祝祭日、12月31日～1月3日を除く）
〔ホームページアドレス〕	<a href="http://www.daiko-sb.co.jp">http://www.daiko-sb.co.jp</a>
〔株式に関する 各種お手続き〕	届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求などにつきましては、口座開設されている証券会社（証券会社に口座開設されていない株主様は、上記の株式会社だいこう証券ビジネスまで）へお届出ください。 なお、未受領配当金（銀行取扱期間経過後）のお支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） <a href="http://ww2.maruyoshi-center.co.jp">http://ww2.maruyoshi-center.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所市場	大阪証券取引所 市場第二部

## 環境方針

1. 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
2. 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
4. この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
5. この方針は、社内外全般に公表します。

マルヨシセンターに関する情報は  
ホームページでご覧いただけます。



<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp>

## 第50期 中間報告書

平成21年3月1日～平成21年8月31日

Maruyoshi Super Report

MARUYOSHI CENTER

# 「品質、おいしさ、リーズナブルプライス」を重点に、より一層お客様に選ばれる店づくりをめざします。



代表取締役会長兼社長

北 川 文 雄

株主の皆様には、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、格別のご支援をたまり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第50期中間連結会計期間（平成21年3月1日から平成21年8月31日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、昨年後半からの世界的な金融危機による景気低迷が続き、企業収益の低迷と雇用情勢の悪化等、きわめて厳しい経済状況が続いております。個人消費におきましても、大規模な経済政策により、エコポイント・エコカー減税対象等の一部の業種で好調だったものの、全般的には低調に推移いたしました。

当スーパーマーケット業界におきましては、顧客の低価格志向が強まる中、今年の夏の天候不順

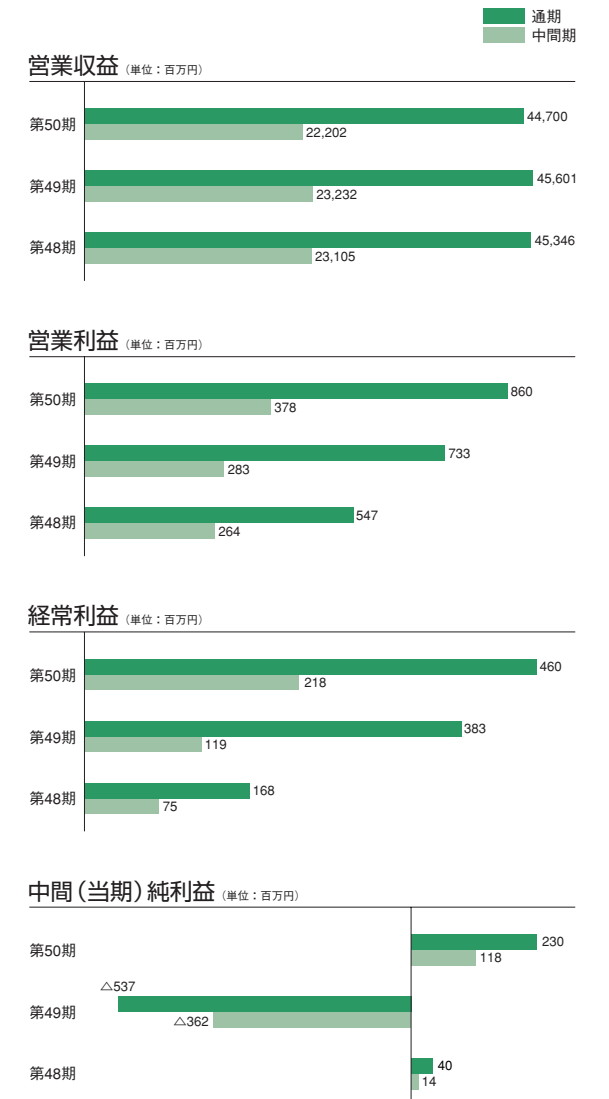
によりさらに食品・日用品の値下りが続いており、非常に厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは顧客の低価格志向への対応だけでなく、健康とおいしさや品質志向に重点を置いた商品戦略を、子会社で製造部門の㈱フレッシュデポとともに進めてまいりました。また、顧客のニーズに対応するため、伊予店（愛媛県伊予市）、余戸店（同松山市）、かたもと店（香川県高松市）、三木店（同木田郡）、三加茂店（徳島県三好郡）の売場の手直しを行いました。

一方、昨年からの外食事業の大幅縮小の一環としてレストラン2店舗と、スーパーマーケットでは、市場環境の変化により収益の回復が困難になった水田店（香川県高松市）を3月に閉店いたしました。

このような取り組みの結果、当中間連結会計期間の営業収益は、222億2百万円（前年同期比4.4%減）、営業利益は3億78百万円（前年同期比33.6%増）、経常利益は2億18百万円（前年同期比83.3%増）、中間純利益は1億18百万円（前年同期比4億80百万円の改善）となりました。

## 財務ハイライト



# お伝えしたいのは、「モノ」でなく「コト」。 手書きメッセージを軸に、 「分かりやすい情報の発信」に努めています。

## 「コト」の情報が商品の価値を伝える

コトPOPは商品そのものではなく、商品の周辺にあるコトをお客様に伝えるツールです。商品名と売価しかないPOPは、モノと値段を比べるという情報の提供でしかありません。お客様が、よくご存知の商品なら、値段を基準に選ぶことができます。しかし、世の中にあまり知られていないけれど、おいしい、あるいは体に優しいといった商品は、実はたくさんあります。コトPOPは、その価値をきちんと伝える——つまり商品のコトを伝えるツールなのです。

たとえば、鮮度。単に「鮮度バツグン」と表現するだけでなく、なぜ鮮度がよいのか、鮮度バツグンな商品を提供するための工夫や頑なに守っているルールなどを、きちんと伝えていく。そういった情報を見える化する試みがコトPOPです。コトの情報はポスターやPOPなどで伝えるわけですが、圧巻はブラックボードとアクセントPOP。いずれも手書きで、担当者の熱い思いとともに情報の見える化が図られています。コトPOPは、掲載している生きた情報がおお客様の心を動かす強力な販促ツールとなっています。



【ブラックボード】  
黒い板に担当者の熱い思いが表現されています。



【アクセントPOP】  
顔写真と名前を掲載し、誰がおすすめするのか、はっきり伝えます。



### 具体例

## オリジナルBOX

オリジナルBOXは、「健康とおいしさ」をテーマに考えたマルヨシセンターのプライベートブランドです。剣山の天然水をはじめ、食パンや麺類、冷凍食品、レトルト食品、惣菜など、厳選した素材と加工にこだわったデイリー商品で着実にファンを増やし、アイテムの充実を図っています。



### ●匠食パン

湯捏ねのもっちりした食感、ほのかな甘さが人気です。



### ●剣山の天然水

剣山の清流は、杉の原生林と石灰質の土壌が育んだミネラルバランスの良い、美味しい水です。



### ●生うどん（つゆ付き）

熟成・包丁きり。特撰小麦「麦の香」を使用し、さらに美味しくなりました。

### 具体例

## チェアマンズセレクト

チェアマンズセレクトは、当社会長佐竹のおすすめ商品です。自らが食べ、惚れこみ、「ぜひお客様に食べていただきたい」と自信をもっておすすめする商品です。



## 売場とチラシを連動させ、効果的に訴求



「おいしく食べて、健康に」をキーワードに。  
食育を通して、豊かな食文化の  
向上をサポートしています。

## バックヤード見学会

今年で早くも6回目を迎えた恒例のサマーイベント＜夏休み親子バックヤード見学会＞を、7月20日から8月29日まで、土庄、木太、松縄、観音寺、新居浜東、西条の6店舗で実施いたしました。店舗や売場の裏側であって、バックヤードと呼ばれる生鮮5品のインストア加工を行う作業場は、一般の方には普段見られない貴重なご見学スポットであるとともに、鮮度や品質にこだわる当社のもづくりをPRし、ファン化を促進する絶好のチャンスでもあります。

当日は、青果、海産物、精肉、惣菜、ベーカリーなどそれぞれの店内加工の実際や厳しい温度管理、鮮度管理の仕組みなど、高品質で、安全・安心な商品を提供していく当社の取り組みをご覧いただき、高い評価をいただきました。特に、オートパッカーや魚の卸し作業、精肉のスライサー加工、ベーカリー成型は多くの方の関心を集め、期間中は延べ130人もの親子連れでにぎわいました。当社の取り組みを知っていただく企画として今後とも継続して実施していく予定です。

- ① 精肉のスライサー加工
- ② 精肉の説明
- ③ 油の酸価チェック
- ④ 精肉の説明
- ⑤ 青果の説明



①



②



③



④



⑤



ヘルシーメニューの試食会

## 栄養士による食育イベント

マルヨシセンターでは、毎月19日の「かがわ食育の日」にあわせて、今年も6月18日に、木太店において食育イベントを行いました。当日は、栄養士による食生活相談やお酢を使ったヘルシーメニューの試食会等があり、約80名のお客様にご参加いただきました。



栄養士による食生活相談

## 中間連結財務諸表（要約）

科目	当中間期末 (平成21年8月31日現在)	前期末 (平成21年2月28日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	3,764,843	3,853,353
固定資産	17,969,619	18,293,779
有形固定資産	14,999,943	15,270,676
無形固定資産	466,186	474,124
投資その他の資産	2,503,490	2,548,978
資産合計	21,734,463	22,147,132
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	10,548,905	11,255,742
固定負債	8,583,754	8,384,336
負債合計	19,132,659	19,640,078
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	2,624,086	2,530,695
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	861,425	768,035
自己株式	△ 128,866	△ 128,866
評価・換算差額等	△ 22,282	△ 23,642
その他有価証券評価差額金	△ 22,282	△ 23,642
純資産合計	2,601,803	2,507,053
負債純資産合計	21,734,463	22,147,132

科目	当中間期 (平成21年3月1日から 平成21年8月31日まで)	前期 (平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで)
売上高	21,927,003	45,074,236
売上原価	16,543,675	33,597,327
売上総利益	5,383,327	11,476,908
その他営業収入	275,595	526,838
営業総利益	5,658,923	12,003,746
販売費及び一般管理費	5,279,985	11,270,542
営業利益	378,937	733,204
営業外収益	29,936	68,075
営業外費用	190,515	417,586
経常利益	218,358	383,693
特別利益	—	11,550
特別損失	7,503	1,067,517
税金等調整前中間 (当期)純利益(△純損失)	210,854	△ 672,274
法人税、住民税及び事業税	14,860	31,072
法人税等調整額	77,382	△ 165,975
中間(当期)純利益(△純損失)	118,611	△ 537,370

科目	当中間期 (平成21年3月1日から 平成21年8月31日まで)	前期 (平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,283	2,606,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 164,438	△ 815,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,440	△ 1,285,536
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 164,596	505,015
現金及び現金同等物の期首残高	1,009,460	504,444
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	844,864	1,009,460

## 連結対象会社の概要

### 1) 連結子会社

株式会社フレッシュデポ		
資本金	50,000千円	
事業内容	食品加工製造業	
議決権比率	100%	

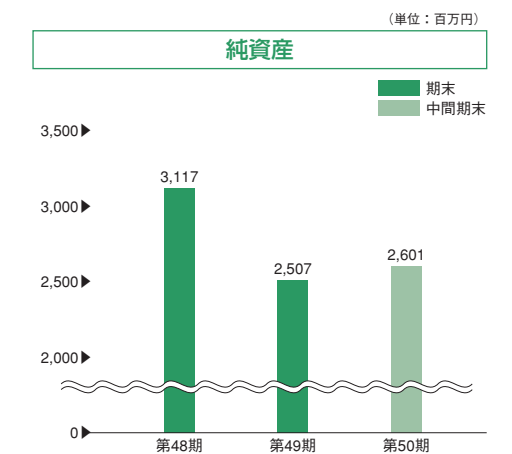
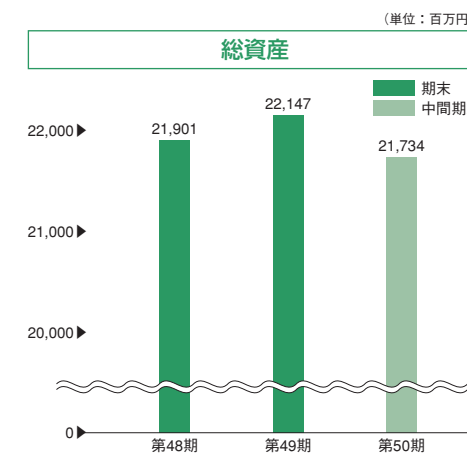
### 株式会社セラ

資本金	10,000千円	
事業内容	ファーストフード	
議決権比率	100%	

### 2) 持分法適用関連会社

#### 株式会社レックス

資本金	360,000千円	
事業内容	物流センター運営業	
議決権比率	33.3%	



株式の状況

1) 発行可能株式総数	21,750,000株
2) 発行済株式の総数	8,749,990株
3) 株主数	513名

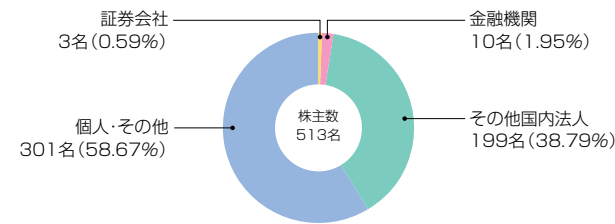
大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
佐竹文彰	1,624,000	18.56
マルヨシセンター取引先持株会	713,000	8.15
マルヨシセンター従業員持株会	540,388	6.18
有限会社佐竹興産	499,000	5.70
株式会社百十四銀行	419,000	4.79
黒田泰弘	416,000	4.75
株式会社阿波銀行	386,000	4.41
桑原洋夫	202,000	2.31
佐竹睦子	201,000	2.30
株式会社損害保険ジャパン	150,000	1.71

(注) 当社は自己株式342,970株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

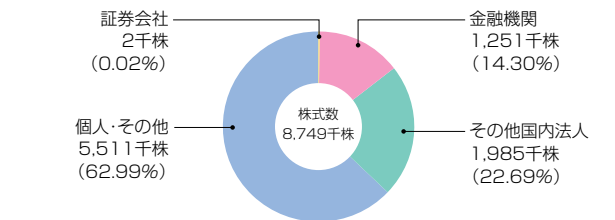
所有者別株主分布状況

株主数 513名



所有者別株式分布状況

株式数 8,749千株



会社概要

社名	株式会社マルヨシセンター
設立	昭和36年3月
本店の所在地	香川県高松市南新町4番地の6
資本金	1,077,998千円
事業内容	スーパーマーケットおよびレストラン
店舗数	スーパーマーケット38店舗 レストラン4店舗
従業員数	596名

役員

代表取締役会長兼社長	佐竹文彰
取締役副会長	松岡伸
取締役副社長	小比賀吉男
取締役副社長	伊東栄治
取締役副社長	吉田博三
取締役	佐竹克彦
常任監査役	山脇和廣
監査役	桑原洋夫
監査役	菱山泰昌
監査役	大下秀樹

(注) 菱山泰昌および大下秀樹は、社外監査役であります。

会計監査人

有限責任監査法人 トーマツ

スーパーマーケット店舗

香川県	徳島県	愛媛県	兵庫県
・土庄店	・牟礼店	・新居浜店	・西淡店
・善通寺店	・香川町店	・新居浜東店	・洲本店
・内海店	・太田店	・椿店	
・滝宮店	・今里店	・伊予店	
・かたもと店	・木太店	・余戸店	
・池園店	・鶴島店	・山越店	
・片原町店	・馬場病院店	・西条店	
・川東店	・阿波町店		
	・満濃店		
	・三加茂店		
	・松縄店		

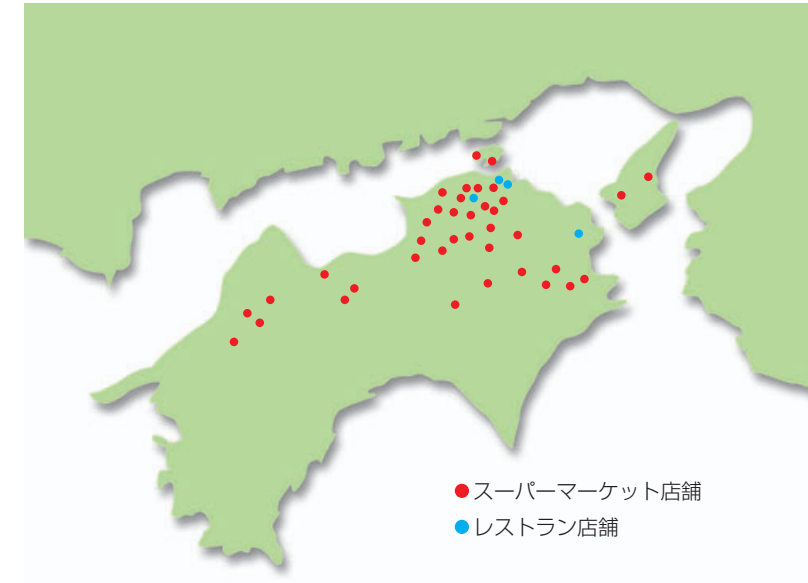
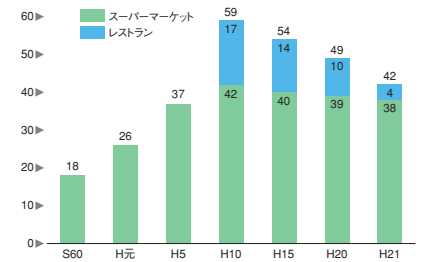


レストラン店舗

香川県	徳島県
〔うどんや〕	・円居〈国分寺店〉
・南新町店	・円居〈川内店〉
	・ミケイラ



■店舗数の推移



●スーパーマーケット店舗  
●レストラン店舗